

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

## 【環境問題】

1

- (1) 書名 エネルギー科学と地球温暖化：エネルギーを知れば世界が変わる
- (2) 著者名 氏田 博士 ほか
- (3) 出版社名 共立出版
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 519/E59 (資料ID 04019830)
- (6) 推薦コメント

1章で宇宙創生の歴史からエネルギーの起源について、2章で地球環境、エネルギー問題、経済のトリレンマの問題とその課題について、3～5章で化石エネルギー、原子力エネルギー、再生可能エネルギーの由来や技術の可能性について述べる。6～8章でエネルギーシステムの構成、環境経済や政策の在り方、システム安全の考え方、エネルギーシステムの将来展望をまとめている。大学生、大学院生等を対象。

2

- (1) 書名 水の星：地球環境を考える（改訂）
- (2) 著者名 片瀬 隆雄、福原 克治
- (3) 出版社名 アイ・ケイコーポレーション
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 519/Ka83 (資料ID 03652017)
- (6) 推薦コメント

2名の著者による著作で、前半は①地球と生命の誕生、②生体濃縮機能の発現、③公害病、④二次的生成物による水汚染等の項目から成る。後半は人間社会の食を含めた化学物質の管理に基づく現状を①化学物質の安全性、安全確保、安全管理、②化学物質と水、大気、③環境管理、④化学物質と食品等の項目があり、これらの項目から環境論を考える読者に読みやすいと考える。

3

- (1) 書名 環境論ノート：地球のためにできることー
- (2) 著者名 久塚 謙一
- (3) 出版社名 流通経済大学出版会
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

- (5) 請求記号 519/H76 (資料ID 04165160)
- (6) 推薦コメント

①生態系としての地球、②地球温暖化、③エネルギー利用と省エネルギー、④再生可能エネルギー、⑤原子力利用、⑥オゾン層破壊、⑦地球環境問題、⑧廃棄物問題、⑨食料・水、⑩バイオテクノロジー、⑪環境エネルギー技術と水素エネルギー、⑫持続可能な社会の各項目からなる。大学の環境論に関して一般的な内容をまとめた読みやすい著作である。

#### 4

- (1) 書名 e-コンパクトシティが地球を救う：2050年に向けた社会デザイン
- (2) 著者名 鮎川 ゆりか
- (3) 出版社名 日本評論社
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 518.8/A98 (資料ID 13348723)
- (6) 推薦コメント

「この本を若い人に捧げたい」と述べているように、若い人、特に女性に環境問題を考える書物として、推薦したい。福島原発事故の突きつける意味、地球が直面する三つの危機、未来社会は自然を「資本」と考える、2050年は自然の価値を取り込んだ「e-コンパクトシティ」、デンマークやスウェーデンの北欧の事例の各章から成り、著者の考え方を読みやすい形で提供している。